

仮止テープ

【自己融着シリコンゴムテープ】

技術資料

山王工業株式会社

技術資料

山王工業株式会社

東京都新宿区高田馬場2・4・23

TEL 03(3202)0071(代)

FAX 03(3209)0186

研究室 小林 勇

製品名 **仮止テープ** (特殊シリコンゴムテープ)

用途 **漏水補修・結束・絶縁**

- * 各種配管設備の漏水・エアー漏れの仮止に。
【鉄・銅・ステン・塩ビ等のパイプに使用可能】
- * 飲料水配管の補修にも使用可能。
【JWWA Z-108による水道用資機材・浸出試験検査済】
- * 水・お湯・油・エアー等の配管の補修にも使用可能
- * 各種機具・自動車・船舶・家屋等の修理に。
【パイプ・ホースの亀裂・穴埋め・接合等】
- * 絶縁材料に使用可能。
- * 資材の結束に。
- * 配線・ケーブルの結束に。
- * 耐熱性は-50 ~ 200 あります。
- * 接着剤は一切使用していません。
- * 剥がした後もベト付(残留物)がありません。
- * テープ同士で融着します。
- * 使用量を切取り、引張りながら重ね巻するだけです。
- * 重ね巻中に表面融着しすぐに効果が発揮されます。
- * 24時間(常温)で、完全融着します。

本技術資料に掲載している性能は、当社研究室によるものです。

又、一部性能は、USAによるものです。

日本水道協会規格に対しての試験は、第三機関に依頼したデータになります。

施工条件(巻状態等)により、記載したデータと若干の違いが生じる場合がございます。

あらかじめ、御了承ください。

御使用に際しましては、確認の為貴社使用前テストにて御確認ください。

本技術資料に掲載している性能は、改良の為予告無く変更する場合がございます。

必要に応じ、その都度弊社迄、御請求ください。

概要

仮止テープは、補修用の補助剤です。

鉄管・ステンレス管・銅管・塩ビ管等の複雑(複数)なジョイント部(ネジ部)やパイプ中央の漏水・エア漏れに、又、多様化している流体(上水道・給湯・冷暖房・油類・エア・ガス等)にも高性能で対応出来る漏水補修補助用仮止テープです。

施工後、飲料水に触れても毒性は発生いたしません。

重ね巻しますと、すぐに効果が発揮されます。

約24時間で完全に融着シシリコンゴムになります。

ご使用量を切り取り、亀裂部分・穴等の前後にフィルムを剥がした仮止テープを、引張りながら半分重ねで巻き付けるだけで漏水・エア漏れがふせげます。

仮止テープ自体は、あくまでもシリコンゴムテープですので、保護のために補修剤等で、保護施工して下さい。(仮止テープだけだと、鋭利な物の衝撃で剥がれる場合があります)弊社製品には【ヘルメスティール】【スリックラップ】等がございます。

絶縁材としてご使用の場合も、同様に巻き付けてください。

結束にご使用の場合も、同様に巻き付けてください。

剥がした後も、接着剤の付着等はありませんので、元の状態にもどります。

仮止テープの最初と最後を丸くカットすると施工が容易になります。

施工の最初と最後は、2重巻になる様に施工すると、より強度が増えます。

日本水道協会の浸出試験を行っております。

物理特性

外観	フィルム付シリコンゴムテープ
色調	グレー
内容量	厚さ 0.38mm
	幅 38.1mm
	長さ 3.65m
主成分	シリコン
溶剤性	無し
腐食性	無し
耐熱性	-50 ~ 200
耐圧性	施工により異なる
比重	1.2(社内標準方法)
絶縁耐力	840volts/mil (ASTM D149)
引張強度	1150psi Min (ASTM D412)
伸長度	430% Min (ASTM D412)
融着強度	2.8Id/inch (MIL-i-46852C)
デュロメーター硬さ	ショア-A-55 (ASTM D2240)
吸水率	3% (MIL-I-46852C)
融着時間 (目安時間です)	表面融着 テープ同士密着後すぐに
	完全融着 24時間(室温にて)

(数値は特性例であり、規格値ではありません)

公的機関の規格

- * 日本水道協会規格 JWWA Z - 108による
水道用資機材・浸出試験検査
- * 米軍用規格(MIL-I-46852 Certified tape)
【Military Specifications and Military Standards】

性能試験委託機関

- * 社団法人 化学技術戦略推進機構
- * 山王工業株式会社 研究室

性能試験方法

- * 日本水道協会規格 JWWA Z - 108に基づく

性能試験結果

- * 別紙、試験結果報告書あり。

製品の有効期限

- * 製造日より棚保存12ヶ月(24 以下)
(棚保存期間とは、製品の特性を維持する期間です
(全ての用途に利便性を保証するものではありません)

製品の荷姿

- * 薄型フィルム付シリコンテープを紙芯に巻
- * 1巻ずつ小箱入り

接着性

- * 接着剤は一切使用していない為、被着体への接着はありません。
あくまでも、テープ同士での融着です。

耐薬品性

薬品名	体積変化
酸	
酢酸(10%)	
硝酸(2%)	
硫酸(10%)	×
塩化水素(10%)	
アルカリ	
アンモニア水(10%)	
油	
重油	
軽油	
溶剤	
アセトン	×
キシレン	×
イソプロピルアルコール	
ガソリン	×
メタノール	
エタノール	
1:1エタノール水溶液	
水・その他	
水(常温)	
沸騰水	
都市ガス	
LPG	

試験方法 仮止テープを、25℃で1週間浸透後の体積変化

:10%以下 :10~25% :25~75% ×:75%以上

使用方法

【労働安全衛生法に従い作業してください】

- 1 前処理として、施工個所の汚れ(油分・サビ等)を除去して下さい。
 - 2 仮止テープを、必要な長さ、又は幅に切って下さい。
 - ・両端を丸く切ると、施工がしやすくなります。
 - 3 仮止テープのフィルムを、剥がしながらの作業になります。
 - 4 仮止テープの端を押え、引張りながら巻きつけます。(約3倍強の伸びがあります)
 - ・最初と最後は二重巻になるようにします。(端の強度を増す為)
 - ・途中の巻方は、仮止テープの半分が重なるように巻きつけます。
 - ・重ね巻の時、必ず強く引張りながら重ね巻して下さい。
 - ・引張りが不足だと、耐圧性能が低くなります。
 - 5 巻作業中(重ね巻中)より、効果が発揮されます。
 - 6 仮止テープは、一度重ね巻したら貼り直しが困難です。(時間の経過とともに)
 - ・重ね巻直後であれば、場合によって巻きなおしが可能です。
 - 7 やり直す場合は、施工個所本体に注意しながら、カッター等でテープをカットして施工個所本体から剥がして、新しい仮止テープにて作業しなおして下さい。
- * 鋭利な部分・先端が尖っている場所には不向きです。(仮止テープが切れます)
 - * 小石や硬いゴミ等が残っていると、仮止テープが切れる場合があります。
 - * ガソリン配管・溶剤配管には使用しないで下さい。

保管

- * 本記載内容は、改良の為、変更する事があります。
- * 施行条件・内容等に付いては、当社の管理外です。
製品の交換以上の責任は負いません。
- * 子供の手の届かない場所に保管してください。
- * 直射日光を避け、できるだけ湿気の少ない冷暗所に保管してください。

その他

- * 本来の使用目的(主用途)以外には使用しないで下さい。
 - * 安全データシート(MSDS)を用意しておりますので、弊社迄御請求ください。
-
- * 輸入元
株式会社ティーアンドアール